

■藤原行成 官人，能書家。有能で，道長はじめ上下各層から愛され，独自の書を確立，貴重な日記「権記」を遺した。

ふじわらのゆきなり

空也没・・・ 972＝ 生。父は藤原義孝，母は源保光女。_祖父の摂政伊尹は彼の誕生の年に死去，

尾張国守罷免 974＝ 2歳：_父も死去したため，

_叔父のもと傍流として育ち，

・・・・・・ 981＝ 9歳：

また，_叔父義懷は花山天皇の外戚として力があったが，

花山天皇出家 986＝14歳：_兼家一門の謀計で讓位が行われると出家したので，外祖父保光の庇護の下に成長した。

尾張国守罷免 989＝17歳：源泰清の娘と結婚，

藤原定子入内 990＝18歳：

清少納言の愛人となったり，

・・・・・・ 992＝20歳：庇護者恵子女王が死去するなどするうち，

_その才能を認められ，

道長内覧宣旨 995＝23歳：母・外祖父が続いて死去したが，*前任者源俊賢の推挙で蔵人頭に拔擢され，

花山法皇事件 996＝24歳：

_以後弁官も歴任するなど，有能な官吏として多忙な生活を送り，

病などで度々辞任したがるものの，

_一条天皇，左大臣藤原道長の信任厚く，書に優れていたことから，

藤原彰子入内 999＝27歳：

二后並立・・・1000＝28歳：_道長女彰子が中宮となる際に彼の上奏が効果があり，新造内裏の殿舎の額を書き，正四位下に叙され，

枕草子・・・1001＝29歳：*参議となった。故実に通じ，執務にも精励，信仰心にも篤く，時の上下各層から愛されるようになり，

・・・・・・1002＝31歳：妻が死去。この年成った清少納言の「枕草子」でも優れた人間として書かれ，

その後も出世を重ねて，

源氏物語始・・・1008＝36歳：

・・・・・・1009＝37歳：_権中納言となって，ようやく日常業務を離れ，

道長太政大臣1017＝45歳：

三后鼎立・・・1018＝46歳：娘が道長の子と結婚，

刀伊来寇・・・1019＝47歳：太宰権師，

・・・・・・1020＝48歳：*権大納言に昇る。

_故実に通じ，執務ぶりはきわめて励精で，後世，藤原公任，同齐信，源俊賢とともに四納言と称せられる。仏教信仰も深く，保光より伝領した桃園第を寺とした(世尊寺)。行成は有能な官吏でもあり，時の権力者道長に人柄を愛され，清少納言にもよく思われ，「枕草子」には行成があらわれる。

・・・・・・1026＝54歳：

藤原道長没・・・1027＝55歳：_道長と同日に没した。

_日記「権記」もこの時代の重要な史料の一つになっている。